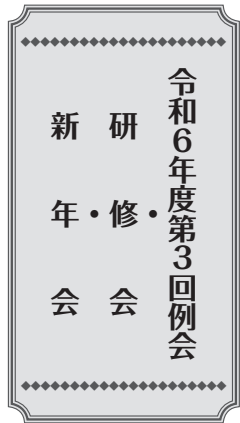
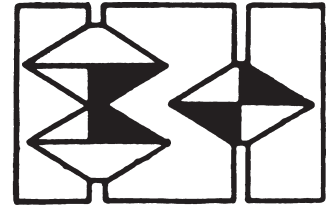


第222号

〔発行〕
令和7年2月9日

〔発行所〕

〒600-8009
京都市下京区四条通室町東入
京都商工会議所内
京都珠算振興会
☎075(353)7124 075(353)7125



令和7年1月12日(日) 午後1時30分より各委員会が行われ、終了後に第3回例会が堀井龍造副会長の司会で行われました。各委員会より事業計画と今後の予定の報告がありました。

まず総務委員会から会報222号を2月9日に発行の準備をしています。夏の前は親睦会を中止にしましたが、今日は、新年会を「旅館こうろ」で24名の参加で行います。インフルエンザが流行しているので健康に留意してください。

検定委員会から、2月の検定は7Fを使います。1級、段位9時30分から行い1級Aの部屋、1級Bの部屋と会場を分けて行います。2級、3級は11時から、段位も11時から行います。今まで合格証書は京都珠算振興会で印刷をしていましたが、珠算1級、2級、3級、段位認定試験については日本珠算連盟にての印刷になります。それに伴って字体が違ってくるようよう、合格証書の発行等は調整中です。4級、5級、6級と暗算検定は今までどおりです。大検定の会場費の節約の為、検定委員以外の1号の先生の試験委員への参加確認がありました。また、フラッシュ暗算検定を京都珠算振興会で行った場合の参加意思確認がありました。

塾経営委員会から優良生徒表彰式について20団体から推薦され日珠連表彰が49名、その内会場表彰が47名、振興会表彰が50名、その内会場表彰が45名、有段者表彰が34名、その内会場表彰が32名、特別表彰が8名、合計会場表彰が120名、塾内表彰が9名で2月16日(日)に挙行します。1月19日(日)にまとめて、1月20日(月)以降に印刷物発送、1月終盤に先生方の手元に届きますので生徒に渡し、2月12日(水)に事前準備をして2月16日(日)に式典当日となります。当日は京都マラソンと重なるため案内を渡すときに極力公共交通機関を利用してとの声かけをお願いします。

競技委員会から2週間後に第53回近畿珠算競技大会京都府予選が行われます。1月26日(日)ラポール京都で8時50分、4階第12会議室集合です。今回から参加料500円です。京都カップと塾生大会から選抜された4年以下13名、5・6年生16名、中学生14名合計43名から代表8名、補欠2名が選抜されます。

総務委員会より、総会と例会を今回から1か月後の5月25日(日)に変更します。

事務局より、日本珠算連盟の住所が港区芝大門に変更になりました。兒島宏尚会長から京都検定についてのお知らせがあり、今年度は12月の振興会検定と同じ日に小学生を対象にした親子検

定をされました。来年度も12月に企画されているそうですので是非勉強してみてくださいとのことで、生徒さんにご案内をお願い致します。

引き続き午後3時50分より、谷口孝男副会長の司会によりフリートーク形式で研修会が開催されました。①京都市の「京(みやこ)わくわくのトビラ」について(旧土曜塾)②生徒募集について③オンライン授業について④低学年指導法(幼児・1・2年生・教材・授業日数・時間など)について⑤塾の楽しい行事(イベント)について⑥その他の項目について各先生から生徒募集の方法、教材の選択、楽しいイベントなど貴重な情報を頂きました。どうも有難うございました。

研修会終了後、午後6時より、新年会を「旅館こうろ」にて24名で行いました。最初に兒島会長から今年度は乙巳(きのとみ)の年です。転換期の年



です。京都検定の親子検定を珠算とセットで受けて頂けたら良いとの考えからご協力をお願いしますとの挨拶がありました。次に柴隆利副会長により乾杯の発声をして頂き、その後和やかな食事と懇談の時間が流れました。

食事の後半に入り、幼いころの写真で本人当てクイズとイントロゲームを楽しみました。児島会長から景品の提供が有りました。最後に谷口副会長の閉会の挨拶があり、お開きとなりました。

総務委員会

第68回 塾生珠算競技大会

令和6年11月10日(日)、ラポール京都2階大ホールにおいて第68回塾生珠算競技大会が小学生・中学生・高校生合わせて135名参加の下、開催されました。

大会は、谷口孝男副会長から挨拶と川本敏代競技委員長から競技上の注意があり、競技が開始されました。競技は、団体・個人総合競技、よみあげ暗算競技、よみあげ算競技、フラッシュ暗算競技の順で熱戦が繰りひろげられました。

団体総合競技においては、北山速算スクールが小学4年生以下の部で初優勝、小学5・6年生の部は平安速算会醍醐教場が2年ぶり、中学生

の部は、そろばん脳育学園が70点という高得点で2年ぶり、高校生の部は、西京都学院が2年ぶりにそれぞれ制しました。

個人総合競技は、小学4年生以下の部は、河井七翔選手が初優勝、小学5・6年生の部は、山本穂花選手が久世倫太郎選手との同点決勝を制し、初優勝、中学生の部は、久野凌佑選手が、矢ヶ部椎名選手、山本柚葉選手、三原駿介選手と4名での満点同士の決勝を制し二連覇、高校生の部は、三原智輝選手が矢ヶ部菜月選手、嶋蒼葉選手と3名での満点同士の決勝を制し、6年連続満点での三連覇(中学生の部を含めて5年連続の優勝)となりました。高校生の部での三連覇は、谷村麗香選手(44回〜46回)以来です。

種目別競技は、小学4年生以下の部は、3種目を河井七翔選手が制し、個人総合を合わせ、個人四冠となりました。小学5・6年生の部は、よみあげ暗算とよみあげ算を山本穂花選手、フラッシュ暗算を大岩幹大選手が優勝しました。中学生の部は、よみあげ暗算を尾崎壮祐選手、よみあげ算を山本柚葉選手、フラッシュ暗算を高橋風介選手が制し、個人総合を含め優勝者が異なる激戦となりました。高校生の部は、よみあげ暗算とフラッシュ暗算を三原智輝選手が三連覇(中学生の部を含めると5

年連続)したものの、よみあげ算を矢ヶ部菜月選手が制し(中学生の部を含めると4年連続)、三原選手の個人4冠を阻止しました。高校生の部での三連覇は、木下卓巳選手のよみあげ暗算とよみあげ算(44回〜46回)以来です。

今年も、中学生と高校生で複数名の満点があり、7名でした。来年は全部門、満点により優勝が決まるレベルの高い大会になることを期待しています。

また、種目別競技でも、昨年の小学生の部に続き、今年も、中学生の部で各種目の優勝者が異なるなど、非常に白熱した大会となりました。来年は、更に活気のある大会となるよう、会員の先生方には、ぜひ団体を構成し、一人でも多くの塾生を参加させていただきまますよう、ご協力をお願い致します。当日、お手伝いいただいた先生方、

青年学生部の方、ありがとうございました。

競技委員会

小学4年生以下の部 塾生大会で優勝して

そろばん教室アイ 河井 七翔



昨年の大会では、フラッシュ暗算競技で初めて優勝をし、団体戦で準優勝する事ができました。また、今年も京都カップ・そろばんコンクール・暗算コンクールで優勝する事ができていたので、塾生大会でも個人総合競技で優勝する事を目標に大会に臨みました。

練習では、焦って速く解きすぎないようにする事を意識していましたが、直前練習までは練習通りにできていましたが、本番では緊張してスピードが速くなってしまいました。ミスをしていないか心配でしたが、目標の個人総合競技で優勝する事ができて嬉しかったです。

読み上げ算競技・読み上げ暗算競技は同点決勝になりましたが、落ち



着いて取り組む事ができました。フ
ラッシュ暗算競技では初めて9問ま
で正解する事ができました。個人総
合競技と合わせて4冠を達成する事
ができ、とても嬉しかったです。

団体戦は去年に続き準優勝だった
ので、来年はチームを引っ張って優
勝できるように頑張りたいです。

いつも優しく教えて下さる今村先
生、頑張つてと声をかけて下さる京
都珠算振興会の先生方、一緒に戦っ
てくれたチームの皆さん、ありがと
うございました。送迎し応援してく
れる家族にも感謝しています。これ
からも頑張ります。

小学5・6年生の部 塾生大会で優勝して

そろばん脳育学園 山本 穂花



私は、年長の時からそろばんを始
めました。はじめは数を数えるのも
難しく、たくさんおられました。
けれど、練習していくうちにそろば
んの楽しさを感じ、今は楽しんで続
けています。小さい時からちびっ子

フェスティバルなどいろいろな大会
に出ているいろいろな体験をしてしま
した。思っていたような結果が出なく
てくやしかったこともたくさんあっ
たし、いやになることもあったけれ
ど、そろばんを続けていて良かった
と思います。

今回の塾生大会で初めて小学5・
6年生の部で個人優勝することがで
きてとてもうれしかったです。この
結果を続けて次の大会でも良い結果
を残せるようにふだんの練習もがん
ばっていききたいです。

中学生の部

塾生珠算競技大会を終えて

西京都学院 久野 凌佑



今大会の個人総合競技では、最初
は決勝のことを考えずに、満点のこ
とだけを意識していました。練習で
は、ほぼ満点を取れていたのです。本
番でもその調子で臨みました。結果、
満点を取ることができ、一安心しま
した。決勝では例年より多い4人
の戦いとなりました。僕はスピード

が劣っているのです。決勝に進めた時
は正確重視でいこうと思っていまし
た。しかし、いざ決勝となると、相
手のペースにつられ焦ってしまい、
僕よりも速い相手との同時拳手とな
りました。そのため、ミスをしてい
ないか不安になりました。結果が出
るまで正答率が気になっていました
が、決勝でも満点を取り、無事優勝
することができ嬉しかったです。

次によりあげ算では、10問全問正
解はできましたが、満点が5人ほど
いて、速い問題についていくことが
できませんでした。よみあげ暗算で
も10問全問正解しました。そして10
点が僕と尾崎壮祐選手で2人で決勝
をしましたが、7桁5口の問題を外
してしまい、負けました。今後はよ
みあげ算やよみあげ暗算も桁を上げ
たり、速さに慣れていきたいです。

次の目標は、京都カップや塾生大
会で優勝、近畿大会で満点を取って
上位を目指すことです。最後に、支
えて下さった先生方や練習に付き
添って下さった磯員勇誠選手に感謝
したいと思います。これからも精進
致します。

高校生の部

12年間に渡る塾生大会を終えて

西京都学院 三原 智輝

僕は小学1年生の時から塾生大会
に出場しました。初出場の小学1年



生は、420点で3等7席でした。この
大会の問題は京都カップに比べると
易しく、2年生になると全問解ける
ようになっていたと思います。全問
解けるようになれば次の目標は「満
点を取る」に変わるのでありますが、な
かなか大会で満点を取ることができ
ませんでした。一周するだけで全問正
解することは僕には不可能でした。
そのため、たくさん練習をし、計算
するスピードが速くなったことで見
直しをする時間を増やすことができ
ました。僕が中学1年生の時によ
やく初めて満点が取れました。その
時からは、見直しの仕方を工夫しま
した。かけ算は、かけられる数とか
ける数を逆にして計算したり、みと
り算は、下から上に向かって計算し
たりすることで、満点を取る確率が
上がり、その後、高校3年生まで6
年連続で満点でした。

京都の塾生大会や京都カップには、
もう出場することはできませんが、
これからは全国大会でよい結果を残
せるように頑張りたいと思います。

米寿を迎えて

浦珠算塾 浦 富江

先生方にはいつも大変お世話になりました。ありがとうございます。私ごとですが、今年の3月に八十八歳の「米寿」を迎えることになりました。

54年前神戸から京都へ転宅し、開塾したばかりでしたが、事務局から声をかけて頂き振興会へ入会しました。塾経営広報委員会、総務委員会、検定委員会等いろいろな委員会に入りましたが、不慣れなこともあり先生方にご迷惑をお掛けしたことも多くあったことと申します。委員会活動、理事、常務理事の仕事を通じてたくさんさんの経験を積み、いい体験をさせて頂きました。

年2回の親睦会や総会の後の懇親会、バス旅行等での先生方とのお喋りは、私にとってはとても楽しい至福のひとつです。

定年退職はございませんが、この年齢になるまでずっと現役で塾生を指導しているということを入会当時には思いもありませんでした。こんなに長く続けられたのは、大好きな仕事であったということや、いいスタッフに恵まれたということもありますが、鬼籍に入られた先生方も含めて多くの先生方に心の籠ったご指

導を頂いたからと、感謝の念でいっぱいです。

本来ならば、お一人ずつ直接お礼の言葉をお伝えしたいのでございますが、大切なお時間を頂戴することにもなりますので、書面にてお礼を申し上げます。

末筆ながら先生方の益々のご活躍を祈念いたします。



事務局より

浦富江先生から『京都珠算振興会次年度予算に僅かではありますがお役に立てて頂きたいと思っております』と、百万円のご寄付のお申し出があり12月24日にお預かりいたしました。

記憶を辿って

北山速算スクール 中村 久美

小学生のころ、一番夢中になった習い事がそろばんでした。ワンタツチそろばんを使う段位の上級生たちに憧れ、珠算1級合格の際に親から買ってもらった柘植玉の「ソロマト」。手にした時の喜びが伝わるような自分で名前を彫った形跡も残っています。競技会参加、恩師宅での大人数での合宿・強化練習などさまざまな思い出がよみがえります。しかし残念ながらソロマトの活躍は小学生のうちに終わり、その後長い年月、実家で眠り続けることになりました。

再びソロマトが手元に戻ったのは今から17年前のこと。ケースこそ劣化していたもののそろばん自体に不具合はなく、それなりに自分の指が動いたことにも驚きました。そして、このそろばんを娘がまた使う日が来るなんてと感慨深い気持ちになったのを覚えています。故郷を離れ、京都での子育て中、小学生の長女が「お友達の通っているそろばん教室と一緒に通いたい!」と話してくれたのがきっかけでした。

平安速算会修学院教場に通わせていただき林梯子先生のお母さま伊藤

治美先生、谷川幸先生にご指導いただきました。当時は本当にお世話になり、改めて深く感謝申し上げます。

その後、まだ幼かった下の娘には私が自宅でそろばんを教えることにしました。親子での学びはなかなか難しいものですが、娘の幼稚園のお友達のお母さまからの「一緒に教えてもらえると嬉しいわ!」という何気ないひと言をきっかけに、自宅での小さなそろばん教室が始まりました。楽しそうにそろばんに向き合い、どんどん上達する子供たちを見ていくうちに指導者としての責任を強く感じるようになりました。

日本珠算連盟の指導者講習会を知り、受講を決めました。講習会でのお話は時代の流れを感じ、自分が習ってきたやり方だけではない、新しい指導方法を学びました。

また講師の先生の教室を見学させていただき、教材や指導方法について丁寧に教えていただきました。今思うと新人ゆえの大胆なお願いだったと思いますが、その経験が大きなきな糧となりました。

その後、京都商工会議所にて入江実先生、泉又行先生とお話をさせていただき、京都珠算振興会への入会を承認いただきました。

この10年間、さまざまなご縁に恵まれ、家族の協力を受けながら教室を運営してきました。

特に生徒からも私自身、励まされていた言葉があります。幼稚園から入会し頑張っていた生徒が話してくれた「先生、私絶対トロフィーが欲しい！」初めて参加した競技会で見た光景に、心を奪われたようでした。いつか自分もと強い気持ちで練習に励んだ生徒の手に昨年、憧れ続けたトロフィーが輝きました。満面の笑みの生徒たち、保護者の皆さまと喜びを共有出来たことは、かけがえのない思い出になりました。これから生徒たちの夢や目標を共に追いかけていきたいと思います。

昨年は日本珠算連盟在籍10年表彰をいただくことができました。これもひとえに、京都珠算振興会の一員として温かく見守り、励まし、ご指導くださいました先生方のお陰と心より感謝申し上げます。この場をお借りして、改めて厚く御礼申し上げます。

**全日本通信珠算競技大会
「高校日本一」になって**

西京都学院

同志社高等学校3年 三原 智輝

通信大会は実力が求められ、満点を取るのが難しいです。小学4年生



の時は、自分の前年の点数を下回り、年下のライバルにも大差で負けてしまい、とても悔しい思いをしたことを覚えていきます。中学生になると問題が一気に難しくなります。制限時間は変わらないので、まず全問解くに苦労しました。中学2年生の頃に全問解くことができ、満点を目指すようになりましたが、なかなか満点を取ることができませんでした。

今年に入って、前半のそろばんランプリジャンと全日本珠算選手権大会は、不調で苦労していた時に、瀧山先生が寺田先生へ「SMNカップ」というプリントを分けてくださいました。このプリントでは小さい桁から大きい桁（14桁）まで問題の幅が広く、全種目100題あるため、たくさん練習することでスピードとパワーが付き、大きい桁にも慣れることができました。そして、通信大会の問題でも何回か満点を取れたり、安定感がついたりしました。

今回の優勝は、200点満点ではなく、190点だったので、たまたま取れたも

のだと思っており、自分でも驚いています。（通信大会の高校生の部の日本一は、平成13年度の木下卓巳選手以来、23年ぶり）通信大会では、まだ本番で満点を取ったことがないので、次は、一般の部になりますが、満点を取れるように頑張りたいと思います。

『全日本マスターズ珠算選手権大会2024』に出場して

桃南珠算塾 渡部 京子

昨年11月4日(月・祝) 三重県津市で開催された「全日本マスターズ珠算選手権大会2024」(本文: マスターズ大会) に出場しました。今回で第9回目となる本大会には、「そろばん好き」の初心者から経験者の6歳から85歳まで70名ほどの方々が、個人総合の部・みとり算の部・ペア(祖父母&孫)の部・ファミリー(三世代)の部の部門をそれぞれが参加し競い合う大会でした。

今回、私が出場しようと思ったきっかけは、「何か新しいことに挑戦する機会はないだろうか・・・。」と昨年考えていたので、出場を決めました。いつも指導ばかりの毎日を送っている中で、自分が出場できる競技大会を知り、出場すれば、指導にも参考になることがあるのではな

いか?と思ったのも参加するきっかけになりました。私が珠算塾に通塾時は、検定試験の練習が中心で競技大会への出場はほとんど無く、唯一「塾生珠算競技大会」に出場したのが思い出となっています。

マスターズ大会への参加申込後は、練習問題を知り合いの先生方にお願いをして送っていただき、参加する個人総合の部の問題、かけ算・わり算・みとり算(各50題)をそれぞれ5分で行うものでした。暗算が苦手な私で、今まで練習をしていなかった私には全てを解くことは出来ず、指も思うように動かず、モチベーションが下がってしまい、練習するのを休むことがしばしばありました。

しかし、大会が近づくと少しずつ練習をするようになり、全部は出来ないけれど、参加する緊張感がなぜかワクワク感に変わってきました。大会当日、京都から近鉄特急に乗り、途中「特急ひのとり」に乗り換え三重県の津駅へ、駅から会場はすぐの所にあり、とても広く大きな会場でした。

開会式はオープニング動画から始まり、開会あいさつ、来賓紹介などの後、競技開始。総合競技(かけ算・わり算・みとり算)・読み上げ算競技を行いました。どちらの競技も満足の行く成績ではありませんでした

が、自分が珠算競技大会に出場出来た事が、とても嬉しく達成感を感じることが出来ました。競技後は、抽選会があり「松阪木綿」を使って作られた筆箱を頂きました。表彰式後の閉会式は、大会風景が映っているエンディング動画を見て終了。帰日も近鉄特急に乗って帰宅し、私の「全日本マスターズ珠算選手権大会」は、無事終了しました。

振り返ると、日々の練習、競技大会等への挑戦する気持ちの大切さを改めて感じ、これからは自塾の生徒たちにも、新しい体験、工夫した練習内容を取り入れて、指導に役立たせたいと思いました。

今回出場したマスターズ大会は、次回第10回目を迎える今年の11月に開催予定です。この大会が実施されることになったきっかけは、大人の方から「そろばん好きが気軽に出来る大人の珠算競技大会があったら出てみたい・・・」という何気ない一言から始まった大会だそうです。ぜ



ひ先生方もご興味がありましたら、一度出場をご検討ください。

新春そろばんはじき初め

令和7年1月5日(日)、今年も2025年新春そろばんはじき初めが、北野天満宮にて開催されました。参加人数は154名で、昨年に比べると僅かに減少しましたが、今年の開催日が冬休み最後の日曜日だったことも、多少影響しているのかも知れません。

10時より集合場所の絵馬所から本殿へ移動し、お祓い・御祈禱をして頂きました。御祈禱後は再び絵馬所へ戻り、北野天満宮の東川楠彦総務部長より新年のご挨拶を賜りました。

次にそろばんグランプリジャパン2023・2024のよみあげ暗算において、連覇を達成した立命館大学の本間聖康選手による模範演技が行われ、難題を次々と見事に正解し、生徒や保護者の方々の大きな拍手で会場は盛り上がりました。

続いて東川総務部長による福男・福女の抽選が行われ、番号が呼び上げられるたびに、感嘆とため息の声が入り混じっていました。

引き続き400桁の大そろばんを用いて簡単なよみあげ算を行い、最後に参加賞、並びに干支の入ったそろば

んを型とったキーホルダーとひとりひとり名前の入った上達賞の賞状が渡されました。

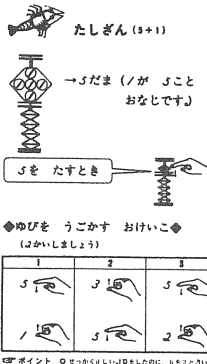
ことしは新たな試みが二つありました。一つ目は参加費を徴収させてもらうことになったことです。参加費により参加人数の減少が懸念されましたが、微減に留まりました。二つ目は塾経営広報委員会常務理事の瀧山善夫先生が中心に行っていたいた、そろばん未経験のお子様を対象とした体験教室の開催です。参加していたお子様は、そろばんを嬉しそうに満面の笑顔ではじいていました。今後更に参加人数が増やすことが出来ればと思っております。

最後に当日、早朝より準備や担当を受け持っていたいただきました先生方、お疲れ様でした。

総務委員会



ちびっこ 0 18頁



目と指で、イメージ学習 ちびっこそろばん(0)~(11)

難しい理屈は大の苦手でも、子どもたちは物事をイメージで捕えて、体で覚えることは得意です。目で見え、指で理解することの大切さ。ちびっこそろばんシリーズはこの点に着目した業界初の園児でも学習可能な初歩教材です。豊富な図解に的確な指導要領——分かりやすい教材は、また教えやすさの証明です。類似書の追復を許さぬ高いシェアを誇ります。特に重要な入門段階では、復習用にプリント集もございます。



B5判 48頁・定価 ¥300

佐藤出版株式会社 ☎(0532)45-5956・FAX 48-4653

第 68 回 塾生珠算競技大会成績

日時 令和6年11月10日(日)
場所 ラポール京都2階ホール

◎団体総合競技

【小学4年生以下の部】

優勝	1430	北山速算スクール
準優勝	1425	そろばん教室アイ
2等	1365	猪熊珠算教場
〃	1345	平安速算会 醍醐教場
3等	1280	そろばん脳育学園
〃	1095	京都 abaco

【小学5・6年生の部】

優勝	1705	平安速算会 醍醐教場
準優勝	1655	そろばん脳育学園
2等	1650	猪熊珠算教場
〃	1515	京都 abaco
3等	1465	そろばん教室アイ
〃	1230	平安速算会 高野・修学院教場
〃	1215	桃南珠算塾
〃	1095	浦 珠算塾

【中学生の部】

優勝	1790	そろばん脳育学園
準優勝	1760	西京都学院
2等	1650	猪熊珠算教場
〃	1635	京都 abaco
3等	1580	平安速算会 醍醐教場
〃	1570	そろばん教室アイ
〃	1430	北山速算スクール
〃	1330	荒井珠算塾

【高校生の部】

優勝	1770	西京都学院
準優勝	1470	平安速算会 醍醐教場

◎個人総合競技

【小学4年生以下の部】

優勝	560	河井 七翔 (アイ)
準優勝	530	蔵城 禾子 (猪熊)
2等	510	柴田 明莉 (北山)
〃	500	内海 裕斗 (平安 醍醐)
〃	485	森田 桜香 (北山)
〃	470	西脇 大智 (平安 醍醐)
〃	460	川崎 都代 (猪熊)

2等	460	上甲 颯大 (脳育)
〃	440	浅井 湧成 (平安 白梅町)
3等	435	松本 紗弓 (アイ)
〃	435	松原 怜誠 (北山)
〃	435	澤 桜生 (脳育)
〃	430	松浦 陸人 (アイ)
〃	420	石原 滉一郎 (abaco)
〃	385	田口 凌生 (脳育)
〃	380	松中 咲希 (abaco)
〃	380	岡田 千莉 (西京都)
〃	375	児島 菜緒 (猪熊)
〃	375	岩佐 大 (平安 醍醐)

【小学5・6年生の部】

優勝	585	山本 穂花 (脳育)
準優勝	585	久世 倫太郎 (猪熊)
2等	580	前川 晃成 (猪熊)
〃	575	風間 芽奈 (平安 醍醐)
〃	575	松中 悠太 (abaco)
〃	575	尾崎 敦啓 (脳育)
〃	570	吉谷 萌々香 (平安 醍醐)
〃	570	吉井 晨悟 (abaco)
〃	565	濱田 悠生 (西京都)
〃	560	井上 斗里 (平安 醍醐)
〃	555	高田 郁斗 (西京都)
〃	530	水上 拓真 (北山)
3等	520	前田 蒼空 (平安 醍醐)
〃	505	田保 新汰 (平安 醍醐)
〃	505	森 野乃花 (平安 醍醐)
〃	495	小西 陽 (アイ)
〃	495	加藤 心優 (脳育)
〃	490	吉荘 れあ (アイ)
〃	490	森元 健心 (浦)
〃	485	大岩 幹大 (猪熊)
〃	480	中村 遥太 (アイ)
〃	460	蟹江 紬 (誠珠会)
〃	455	尾藤 佑飛 (アイ)
〃	450	芦田 真依 (仲童)
〃	450	紫尾田 崇生 (平安 高野・修学院)

3等	445	太田 惇平 (脳育)
〃	445	向井 彪祐 (脳育)
【中学生の部】		
優勝	600	久野 凌佑 (西京都)
準優勝	600	矢ヶ部 稚菜 (脳育)
2等	600	山本 柚葉 (脳育)
〃	600	三原 駿介 (西京都)
〃	595	高橋 風介 (abaco)
〃	590	尾崎 壮祐 (脳育)
〃	580	松本 愛弓 (アイ)
〃	570	家森 快斗 (平安 醍醐)
〃	560	藤井 愛理 (西京都)
〃	560	原田 優希 (猪熊)
3等	545	小寫 理紗 (猪熊)
〃	545	藤谷 凜 (猪熊)
〃	540	宮島 彩夏 (アイ)
〃	525	小川 紗波 (abaco)
〃	515	木村 浩貴 (abaco)
〃	515	橋本 紗希 (abaco)
〃	515	榎原 和真 (脳育)
〃	510	井上 優里 (平安 醍醐)
〃	505	高木 悠莉子 (北山)
〃	500	長谷川 由衣 (平安 醍醐)
〃	495	矢橋 央脩 (猪熊)
〃	495	林 歩咲 (脳育)
〃	480	井爪 惺太郎 (仲童)

【高校生の部】

優勝	600	三原 智輝 (西京都)
準優勝	600	矢ヶ部 菜月 (脳育)
2等	600	嶋 蒼葉 (平安 白梅町)
〃	595	間下 佳歩 (西京都)
〃	575	脇長 世莉 (西京都)
3等	550	中村 里織 (平安 醍醐)
〃	520	伊藤 利紗 (桃南)
〃	480	西條 結衣 (平安 醍醐)
〃	440	澤井 彩菜 (平安 醍醐)
〃	395	田中 友士郎 (平安 高野・修学院)

◎Aよみあげ暗算競技

【小学4年生以下の部】

優勝	河井 七翔 (アイ)
2等	松中 咲希 (abaco)
〃	松本 紗弓 (アイ)
〃	岡田 千莉 (西京都)
3等	柴田 明莉 (北山)
〃	田口 凌生 (脳育)
〃	上甲 颯大 (脳育)
〃	松原 怜誠 (北山)
〃	石原 滉一郎 (abaco)
〃	森田 桜香 (北山)
〃	澤 桜生 (脳育)

3等	畠中 心春 (楠本)
〃	矢橋 央脩 (猪熊)
〃	小寫 理紗 (猪熊)
〃	藤井 愛理 (西京都)
〃	小川 紗波 (abaco)

【高校生の部】

優勝	三原 智輝 (西京都)
2等	矢ヶ部 菜月 (脳育)
〃	嶋 蒼葉 (平安 白梅町)
3等	伊藤 利紗 (桃南)
〃	脇長 世莉 (西京都)
〃	間下 佳歩 (西京都)

【小学5・6年生の部】

優勝	山本 穂花 (脳育)
2等	水上 拓真 (北山)
〃	尾崎 敦啓 (脳育)
〃	砂田 颯太 (脳育)
〃	高田 郁斗 (西京都)
〃	松中 悠太 (abaco)
〃	風間 芽奈 (平安 醍醐)
〃	吉井 晨悟 (abaco)
3等	尾藤 佑飛 (アイ)
〃	民谷 萌々香 (平安 醍醐)
〃	久世 倫太郎 (猪熊)
〃	濱田 悠生 (西京都)
〃	蟹江 紬 (誠珠会)
〃	早川 実咲 (abaco)
〃	井上 斗里 (平安 醍醐)
〃	古荘 れあ (アイ)
〃	芦田 真依 (仲童)

【小学4年生以下の部】

優勝	河井 七翔 (アイ)
2等	森田 桜香 (北山)
〃	砂田 心春 (脳育)
〃	柴田 明莉 (北山)
〃	澤 桜生 (脳育)
〃	浅井 湧成 (平安 白梅町)
〃	大槻 凜 (脳育)
3等	松浦 陸人 (アイ)
〃	松本 紗弓 (アイ)
〃	上甲 颯大 (脳育)
〃	田口 凌生 (脳育)

【小学5・6年生の部】

優勝	山本 穂花 (脳育)
2等	加藤 心優 (脳育)
〃	砂田 颯太 (脳育)
〃	風間 芽奈 (平安 醍醐)
〃	尾崎 敦啓 (脳育)
〃	山下 佳純 (平安 高野・修学院)
〃	松中 悠太 (abaco)
3等	高田 郁斗 (西京都)
〃	向井 彪祐 (脳育)
〃	蟹江 紬 (誠珠会)
〃	吉井 晨悟 (abaco)
〃	前田 蒼空 (平安 醍醐)
〃	古荘 れあ (アイ)
〃	太田 惇平 (脳育)

3等	井上 斗里 (平安 醍醐)
〃	濱田 悠生 (西京都)

【中学生の部】

優勝	山本 柚葉 (脳育)
2等	矢ヶ部 稚菜 (脳育)
〃	尾崎 壮祐 (脳育)
〃	久野 凌佑 (西京都)
〃	小川 紗波 (abaco)
〃	高橋 風介 (abaco)
3等	榎原 和真 (脳育)
〃	原 祐里 (脳育)
〃	伊藤 睦 (平安 醍醐)
〃	長谷川 由衣 (平安 醍醐)
〃	林 歩咲 (脳育)
〃	井上 優里 (平安 醍醐)
〃	橋本 紗希 (abaco)
〃	宮島 彩夏 (アイ)

【高校生の部】

優勝	矢ヶ部 菜月 (脳育)
2等	三原 智輝 (西京都)
〃	中村 里織 (平安 醍醐)
〃	間下 佳歩 (西京都)
3等	嶋 蒼葉 (平安 白梅町)
〃	伊藤 利紗 (桃南)

◎Cフラッシュ暗算

【小学4年生以下の部】

優勝	河井 七翔 (アイ)
2等	内海 裕斗 (平安 醍醐)
〃	蔵城 禾子 (猪熊)
〃	森田 桜香 (北山)
〃	川崎 都代 (猪熊)
3等	松浦 陸人 (アイ)
〃	浅井 湧成 (平安 白梅町)
〃	松本 紗弓 (アイ)
〃	柴田 明莉 (北山)
〃	上甲 颯大 (脳育)
〃	岡田 千莉 (西京都)
〃	石原 滉一郎 (abaco)

【小学5・6年生の部】

優勝	大岩 幹大 (猪熊)
----	------------

2等	風間 芽奈 (平安 醍醐)
〃	水上 拓真 (北山)
〃	尾崎 敦啓 (脳育)
〃	山本 穂花 (脳育)
〃	松中 悠太 (abaco)
〃	吉井 晨悟 (abaco)
〃	古荘 れあ (アイ)
3等	民谷 萌々香 (平安 醍醐)
〃	井上 斗里 (平安 醍醐)
〃	久世 倫太郎 (猪熊)
〃	中村 遥太 (アイ)
〃	砂田 颯太 (脳育)
〃	前田 蒼空 (平安 醍醐)
〃	前川 晃成 (猪熊)
〃	山下 佳純 (平安 高野・修学院)
〃	高田 郁斗 (西京都)

【中学生の部】

優勝	高橋 風介 (abaco)
2等	松本 愛弓 (アイ)
〃	山本 柚葉 (脳育)
〃	尾崎 壮祐 (脳育)
〃	矢ヶ部 稚菜 (脳育)
〃	三原 駿介 (西京都)
〃	久野 凌佑 (西京都)
3等	家森 快斗 (平安 醍醐)
〃	原田 優希 (猪熊)
〃	井上 優里 (平安 醍醐)
〃	小寫 理紗 (猪熊)
〃	宮島 彩夏 (アイ)
〃	木村 浩貴 (abaco)

【高校生の部】

優勝	三原 智輝 (西京都)
2等	矢ヶ部 菜月 (脳育)
〃	間下 佳歩 (西京都)
3等	嶋 蒼葉 (平安 白梅町)
〃	中村 里織 (平安 醍醐)
〃	脇長 世莉 (西京都)

2024年 全国そろばんコンクール 京都大会成績 金賞入賞者一覧

令和6年11月・12月実施 申込者数 247名 参加者数 240名

①小学校1年生以下の部(7名)	1010	蔵城 禾子 (猪 熊)	800	向井 彪祐 (脳 育)	⑧中学校2年生の部 (14名)
710 井上 絵里 (醍 醐)	965	内海 裕斗 (醍 醐)	2024年京都 銀賞620以上	1190 久野 凌佑 (西京都)	
650 松田 龍磨 (ア イ)	880	上甲 颯大 (脳 育)	2023年全国 100位 985	1180 尾崎 壮祐 (脳 育)	
2024年京都 銀賞545以上	845	森田 桜香 (北 山)	⑥小学校6年生の部 (41名)	1135 山本 柚葉 (脳 育)	
2023年全国 100位 540	825	柴田 明莉 (北 山)	1140 山本 穂花 (脳 育)	1110 家森 快斗 (醍 醐)	
②小学校2年生の部 (17名)	810	西脇 大智 (醍 醐)	1110 民谷 萌々香 (醍 醐)	2024年京都 銀賞880以上	
865 村瀬 瑛祐 (ábaco)	790	石原 滉一郎 (ábaco)	1080 尾崎 敦啓 (脳 育)	2023年全国 96位 1035	
830 松浦 陸人 (ア イ)	745	金川 湊太 (脳 育)	1060 風間 芽奈 (醍 醐)	⑨中学校3年生の部 (12名)	
820 澤 桜生 (脳 育)	705	松本 紗弓 (ア イ)	995 吉井 晨悟 (ábaco)	1170 三原 駿介 (西京都)	
820 岡田 千莉 (西京都)	700	田口 凌生 (脳 育)	985 白鳥 心椛 (脳 育)	950 中尾 和奏 (荒 井)	
795 川崎 都代 (猪 熊)	695	大友 優那 (脳 育)	975 前田 蒼空 (醍 醐)	930 矢田 正鷹 (桃 南)	
780 松中 咲希 (ábaco)	660	荒武 頌之 (桃 南)	975 砂田 颯太 (脳 育)	895 橋本 紗希 (ábaco)	
2024年京都 銀賞510以上	655	谷上 陽光 (桃 南)	935 前川 晃成 (猪 熊)	2024年京都 銀賞780以上	
2023年全国 98位 710	2024年京都 銀賞490以上	930 久世 倫太郎 (猪 熊)	925 近藤 大翔 (入 江)	2023年全国 99位 975	
③小学校3年生の部 (31名)	2023年全国 100位 925	925 森 野乃花 (醍 醐)	910 大岩 幹大 (猪 熊)	⑩高校生の部 (11名)	
785 浅井 湧成 (白梅町)	⑤小学校5年生の部 (39名)	865 中川 優芽 (浦)	830 中川 優芽 (浦)	1200 三原 智輝 (西京都)	
780 松原 怜誠 (北 山)	1035 芦田 真依 (伸 童)	2024年京都 銀賞700以上	2023年全国 97位 1030	1175 矢ヶ部 菜月 (脳 育)	
720 川村 湊 (ábaco)	965 井上 斗里 (醍 醐)	⑦中学校1年生の部 (21名)	1195 高橋 風介 (ábaco)	1165 喜多 桃香 (入 江)	
720 砂田 心春 (脳 育)	950 水上 拓真 (北 山)	1125 矢ヶ部 椎菜 (脳 育)	1100 松本 愛弓 (ア イ)	1065 脇長 世莉 (西京都)	
710 松尾 友弦 (脳 育)	915 加藤 心優 (脳 育)	1090 井上 優里 (醍 醐)	1020 小嶋 理紗 (猪 熊)	2024年京都 銀賞925以上	
700 隠岐日向人 (醍 醐)	905 松中 悠太 (ábaco)	1010 井爪 惺太郎 (伸 童)	955 中尾 陽葵 (荒 井)	2023年全国 96位 1110	
685 民谷 凜 (醍 醐)	885 太田 惇平 (脳 育)	2024年京都 銀賞755以上	2023年全国 98位 1055	⑪一般の部I (50歳未満) (5名)	
685 大槻 凜 (脳 育)	880 尾藤 佑飛 (ア イ)	2023年全国 98位 1055		1200 磯貝 勇誠 (西京都)	
630 津守 隼将 (脳 育)	880 中村 遥太 (ア イ)			2024年京都 銀賞1180以上	
620 坂田 浩介 (ábaco)	850 若松 真衣 (桃 南)			2023年全国 98位 1115	
620 稲葉 絢子 (猪 熊)	835 古荘 れあ (ア イ)			⑫一般の部II (50歳以上) (0名)	
2024年京都 銀賞500以上	835 小西 陽 (ア イ)			2024年京都 銀賞 - 以上	
2023年全国 100位 830	825 西川 葵 (桃 南)			2023年全国 75位 195	
④小学校4年生の部 (42名)	805 森元 健心 (浦)				
1030 河井 七翔 (ア イ)	805 鷲見 夏羽 (脳 育)				

一級合格 第232回珠算能力検定試験

令和6年10月27日(日)

(注) ゴシック字は満点合格者

工藤仁成(猪熊) 浜島尚太郎・西
悠汰・安倍舞桜・津田琴音・中川凜音・
杉森宥天(西京都) 安部楓(西京都)
安井・高雄) 水上拓真・森田凜香(北
山) 木村浩貴・内田裕人(ábaco)
文野凜果(五島) 長谷川由衣・新田
莉子・田中実月・竹下光琉・前田蒼空・
濱岡真優(醍醐) 藤井桃亜・蘭上美
緒(浦) 馬場奏太(脳育) 藤木阿野(高
橋) 長谷川翔大(木幡平尾) 若松真
衣(桃南) 細川優風(入江) 岡田ゆ
ず(ねこだんご)

第270回暗算検定試験

令和6年10月27日(日)

松田龍磨・上原聖正(アイ) 中川
優芽・西田光希(浦) 齐藤俊成(北
山) 鷲見夏羽・金川湊太・宮本夏菜
(脳育) 中村玲大(橘) 丈達将人(醍
醐) 市井日和(木幡平尾)

第271回暗算検定試験

令和6年12月8日(日)

浅井湧成(白梅町) 田川玄人(浦)
石塚妃奈(楠本) 小松陸・桑名紘生(ア
イ) 村瀬瑛祐(ábaco) 石田藍之佑(西
京都安井・高雄)

第45回伝票算検定試験(近団連)

令和6年12月8日(日)

浅井湧成(白梅町) 手塚啓太(入江)
横尾颯人・佐藤亜恋(醍醐) 中川優
芽(浦) 向井彪祐・太田惇平・砂田
心春(脳育) 村尾美空(楠本) 下岡
聖・田中慎之助(荒井)

第45回伝票暗算検定試験(近団連)

令和6年12月8日(日)

西脇大智(醍醐) 中川優芽・田川
女人(浦) 櫻木志恩・高田有里奈(アイ)

第270回暗算検定試験

令和6年10月27日(日)

八段(一名) 森元健心
七段(二名) 中野璃乃・芦田眞依
三段(一名) 若松真衣
二段(一名) 齊木陽菜
準初段(一名) 亀井麻汐

第271回暗算検定試験

令和6年12月8日(日)

六段(一名) 橋本紗希
五段(一名) 若松真衣
三段(二名) 石原滉一郎・松中咲希
二段(一名) 森田凜香
初段(一名) 市井日和
準初段(二名) 中川優芽・前田宙呂

第45回伝票暗算検定試験(近団連)

令和6年12月8日(日)

四段(一名) 金川心春
参段(二名) 砂田颯太・里見元
準参段(二名) 上甲颯大・加藤心優
準式段(三名) 森元健心・松本結
衣・志賀結人

初段(一名) 藤本葵子

準初段(一名) 荒井彩葉

第45回伝票暗算検定試験(近団連)

令和6年12月8日(日)

六段(二名) 内海裕斗・森元健心
式段(三名) 近藤大翔・五十井和
香・西村夢夏
準式段(一名) 松浦陸人
初段(三名) 小松睦・桑名絃生・
森望
準初段(三名) 松田龍磨・加納嵩
馬・和多田秀真

第142回段位認定試験

令和6年10月27日(日)

珠算・暗算申込 77名
珠算申込 49名
暗算申込 16名
受験者 139名

珠算段位認定者

十段(三名) 三原智輝・本間聖康・
高橋風介
九段(二名) 久野凌佑・新垣優
七段(二名) 三原駿介・矢ヶ部菜月
六段(一名) 喜多桃香
五段(一名) 矢ヶ部椎菜
四段(三名) 脇長世莉・金子紗弥・
尾崎壮祐

三段(六名) 藤井愛理・井上優里・
民谷萌々香・間下佳歩・松中悠太・
重面早希

準三段(三名) 高田郁斗・吉井晨
悟・松島有希乃

二段(十名) 井爪惺太郎・内田妃
真里・久保川真衣・濱田悠生・宮島
彩夏・井上斗里・森野乃花・尾崎敦
啓・砂田颯太・前田蒼空

準二段(九名) 水野雄心・石田藍
之佑・奥田大輔・畠中心春・齋藤梨
乃・西條結衣・小寺結子・龍頭杏奈・
佐藤理一

初段(十五名) 小倉栞愛・小林樹生・
寿野楓・小川紗波・坂部惠都・澤井
彩葉・榊原和真・矢田正鷹・田中友
士郎・田保新汰・藤木佐理・辻由奈・
中野璃乃・黒田咲太郎・佐藤日菜子

準初段(二十五名) 久世倫太郎・
徳永舶人・林蓮太・星田和輝・松本
優音・小林泉望・河邊心華・成瀬正
太郎・森田桜香・橋本紗希・前田宙
呂・河井七翔・蟹江紬・中尾和奏・
石塚妃奈・谷口佑加理・大塚美咲・
安田優香・寿野小春・日下部蓮・村
上麗・村上亜紗実・村上拓摩・前田
凜人・八木慎太郎

暗算段位認定者
満点十段(二名) 三原智輝・高橋
風介
十段(一名) 新垣優
九段(四名) 久野凌佑・本間聖康・
三原駿介・矢ヶ部菜月
八段(二名) 尾崎壮祐
七段(一名) 喜多桃香
六段(一名) 矢ヶ部椎菜
五段(四名) 藤井愛理・金子紗弥・
間下佳歩・松中悠太
四段(五名) 脇長世莉・河井七翔・
井上優里・民谷萌々香・尾崎敦啓
三段(四名) 高田郁斗・吉井晨悟・
宮島彩夏・井上斗里
準三段(二名) 濱田悠生・内田一平
二段(十二名) 井爪惺太郎・矢橋
央脩・久世倫太郎・水野雄心・林蓮太・
寿野楓・畠中心春・砂田颯太・杉本
琳都・高木悠莉子・水上拓真・木村
浩貴

準二段(九名) 小川紗波・橋本紗希・
小西陽・蟹江紬・中尾和奏・前田蒼
空・日下部蓮・馬場奏太・太田淳平
初段(八名) 徳永舶人・森野乃花・
榊原和真・松島有希乃・石原滉一郎・
金川心春・上甲颯大・澤桜生

施行日 令和6年10月27日(日)			
第232回 1・2・3級珠算能力検定試験			
級別	受験者数	合格者数	合格率
1級	135名	33名	24.4%
2級	121名	58名	47.9%
3級	145名	81名	55.9%
計	401名	172名	
施行日 令和6年10月27日(日)			
第157回 準1級・準2級・準3級			
第420回 4・5・6・7・8・9・10級			
珠算能力検定試験			
級別	受験者数	合格者数	合格率
準1級	42名	26名	61.9%
準2級	68名	43名	63.2%
準3級	20名	17名	85.0%
4級	84名	63名	75.0%
5級	65名	57名	87.7%
6級	75名	64名	85.3%
7級	30名	29名	96.7%
8級	24名	22名	91.7%
9級	24名	24名	100.0%
10級	24名	0名	0.0%
計	432名	345名	
第270回 暗算検定試験			
級別	受験者数	合格者数	合格率
1級	7名	7名	100.0%
2級	28名	18名	64.3%
3級	28名	24名	85.7%
準1級	11名	5名	45.5%
準2級	10名	5名	50.0%
準3級	13名	13名	100.0%
4級	27名	27名	100.0%
5級	21名	21名	100.0%
6級	17名	17名	100.0%
7級	20名	20名	100.0%
8級	23名	2名	8.7%
9級	0名	0名	0.0%
10級	1名	1名	100.0%
計	206名	174名	
施行日 令和6年12月8日(日)			
第158回 準1級・準2級・準3級			
第421回 4・5・6・7・8・9・10級			
珠算能力検定試験			
級別	受験者数	合格者数	合格率
準1級	26名	17名	65.4%
準2級	34名	24名	70.6%
準3級	20名	15名	75.0%
4級	31名	22名	71.0%
5級	32名	28名	87.5%
6級	41名	40名	97.6%
7級	20名	20名	100.0%
8級	21名	20名	95.2%
9級	14名	14名	100.0%
10級	0名	0名	0.0%
計	239名	200名	
第271回 暗算検定試験			
級別	受験者数	合格者数	合格率
1級	14名	6名	42.9%
2級	27名	8名	29.6%
3級	29名	20名	69.0%
準1級	10名	4名	40.0%
準2級	17名	13名	76.5%
準3級	13名	11名	84.6%
4級	34名	34名	100.0%
5級	17名	17名	100.0%
6級	19名	19名	100.0%
7級	20名	20名	100.0%
8級	0名	0名	0.0%
9級	20名	0名	0.0%
10級	0名	0名	0.0%
計	237名	186名	
第45回 1・2・3級伝票暗算検定試験			
級別	受験者数	合格者数	合格率
1級	20名	11名	55.0%
2級	16名	11名	68.8%
3級	17名	15名	88.2%
計	69名	52名	
第45回 4・5・6・7・8・9・10級伝票暗算検定試験			
級別	受験者数	合格者数	合格率
1級	18名	12名	66.7%
2級	8名	5名	62.5%
3級	10名	4名	40.0%
4級	12名	6名	50.0%
5級	8名	7名	87.5%
6級	14名	13名	92.9%
7級	0名	0名	0.0%
8級	0名	0名	0.0%
9級	0名	0名	0.0%
10級	70名	47名	
(注)伝票・伝票暗算・暗算段検の合格者数は 昇段者数・昇段率			

準初段（四名）森田桜香・山下佳純・加藤心優・堀晃太郎

お詫び

会報第221号7ページに掲載の「第141回段位認定試験・珠算段位認定者」に誤りがございましたので訂正させて頂きます。

〔準初段〕

誤 寿野心春
正 寿野小春

の誤りでした。ご本人、関係者の皆様方にはご迷惑をお掛け致しました。心よりお詫び申し上げます。

お知らせ

当振興会塚本能交名譽会長が令和6年12月31日付でご退任され、新たに令和7年1月1日付で堀場厚京都商工会議所会頭が名誉会長に就任されました。

事務局 日誌

十月二十七日

一、第232回1級〜3級、第157回準1級〜準3級、第420回4級〜10級珠算能力検定試験、第270回暗算段位検定試験・1級〜10級暗算検定試験、第142回段位認定試験実施

於 京都商工会議所

一、第3回役員会

1. 10月検定の報告と反省 2. 12月検定について 3. 2024年全

国そろばんコンクールについて 4. 第68回塾生珠算競技大会について 5. そろばんはじき初めについて 6. 令和6年度優良生徒表彰について 7. 令和7年1月12日開催の研修会について 8. 令和7年1月12日開催の例会並びに新年会について 9. 総会開催の日時・会場について 10. 会報第221号発行の報告 11. その他

十一月三日

一、近畿ブロック連合会&近団連幹部会合同会議・近団連総会

一、日珠連近畿ブロック懇談会

於 大阪商工会議所

十一月七日

一、小学校支援打ち合わせ

於 全珠連京都府支部

十一月十日

一、第68回塾生珠算競技大会

於 ラボール京都

十一月十八日〜十二月一日

一、2024年全国そろばんコンクール開催

十一月二十五日

一、近畿そろばん連合「若手の会」

於 全珠連大阪府支部

十二月四日

一、日珠連 第5回振興部会

(Zoo mによるオンライン会議)

十二月一日

一、第6回検定委員会

1. 12月検定について

一、第4回役員会

1. 12月検定について 2. 2月検定について 3. 2024年

全国そろばんコンクールの報告 4. 第68回塾生珠算競技大会の報告 5. 第53回近畿珠算競技大会 京都府代表選手選考について 6. 第53回近畿珠算競技大会について 7. 令和6年度優良生徒表彰式について 8. 新春そろばんはじき初めについて 9. 1月の例会ならびに新年会について 10. 小学校支援活動珠算指導の状況報告 11. 令和7年度事業計画について 12. その他

十二月八日

一、第158回準1級〜準3級、第421回4級〜10級珠算能力検定試験、第271回暗算段位・1級〜10級暗算検定試験、第45回段位・1級〜3級伝票算検定試験・第45回段位・1級〜5級伝票暗算検定試験実施

十二月十五日

於 京都商工会議所

一、2024年全国そろばんコンクール

1. 部門別「全国一決定審査用問題」実施 於 山ノ内自治会館

一、近畿連合拡大委員会

於 全珠連大阪府支部

一月五日

一、新春「そろばんはじき初め」

於 北野天満宮

一月十日〜十九日

一、第85回きんきベスト100実施

一月十二日

一、委員会

1. 第11回総務委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第11回総務委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第7回検定委員会

1. 第3回競技委員会
1. 第3回塾経営広報委員会
一、第3回例会
一、研修会「フリートーク」
一、新年会 於 旅館こうろ 24名
一月二十一日・二十八日・二月一日
一、第12・13・14回総務委員会
1. 会報第222号編集並びに校正
一月十四日
一、第53回近畿珠算競技大会会議 (Zoo mによるオンライン会議)
一月十九日
一、第四回塾経営委員会
1. 優良生徒表彰式準備
一月二十六日
一、第53回近畿珠算競技大会京都府代表選手選考会
於 ラボール京都

二月二日

一、第8回検定委員会

1. 2月検定について

編集後記

平成7(1995)年1月17日(火)5時46分に阪神・淡路大震災が発生して、今年で30年を迎えました。当時、大学4年生で大阪の実家のマンションの5階に住んでおり、地震発生時は就寝中であまりの揺れに驚き、飛び起きたことを記憶しております。

昨年元旦の能登半島地震や今年の1月13日に宮崎県で震度5弱を記録した地震、さらには1月23日には福島県楢枝村で震度5弱の地震を観測しました。

近年、関西では幸いにも身の危険を感じる程の地震は発生しておりませんが、あの地震から節目の30年、またいつ何時、大規模の地震が起こるかもしれません。今一度、気を引き締め直したいと思っております。